



平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月28日
上場取引所 東名

上場会社名 豊田合成株式会社
コード番号 7282 URL <http://www.toyoda-gosei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 荒島 正

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 水谷 均

TEL 052-400-5131

定時株主総会開催予定日 平成27年6月17日

配当支払開始予定日

平成27年6月18日

有価証券報告書提出予定日 平成27年6月18日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期の連結業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|---------|------|--------|------|--------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期 | 727,846 | 5.6 | 41,603 | △5.0 | 43,792 | △4.5 | 21,155 | △19.3 |
| 26年3月期 | 689,477 | 15.0 | 43,798 | 19.3 | 45,847 | 24.7 | 26,214 | 22.3 |

(注) 包括利益 27年3月期 46,414百万円 (14.2%) 26年3月期 40,628百万円 (1.7%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利益 率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 27年3月期 | 163.44 | — | 7.1 | 7.6 | 5.7 |
| 26年3月期 | 202.54 | 202.53 | 9.8 | 8.9 | 6.4 |

(参考) 持分法投資損益 27年3月期 1,090百万円 26年3月期 552百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期 | 608,172 | 338,474 | 51.6 | 2,424.50 |
| 26年3月期 | 541,877 | 300,279 | 51.6 | 2,161.58 |

(参考) 自己資本 27年3月期 313,820百万円 26年3月期 279,790百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 27年3月期 | 51,283 | △62,432 | △238 | 85,078 |
| 26年3月期 | 55,448 | △45,680 | △732 | 92,020 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 26年3月期 | — | 26.00 | — | 30.00 | 56.00 | 7,249 | 27.6 | 2.7 |
| 27年3月期 | — | 28.00 | — | 28.00 | 56.00 | 7,249 | 34.3 | 2.3 |
| 28年3月期(予想) | — | 28.00 | — | 28.00 | 56.00 | | 31.5 | |

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|-----|--------|-------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 第2四半期(累計) | 350,000 | 1.2 | 18,000 | 0.3 | 18,000 | △11.0 | 10,000 | △3.6 |
| 通期 | 730,000 | 0.3 | 42,000 | 1.0 | 42,000 | △4.1 | 23,000 | 8.7 |

円 銭
77.26
177.69

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 豊田合成イラプアトメキシコ(株) 、除外 1社 (社名)
 (注)詳細は、添付資料14ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|--------|---------------|--------|---------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年3月期 | 130,010,011 株 | 26年3月期 | 130,010,011 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期 | 572,522 株 | 26年3月期 | 572,094 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 27年3月期 | 129,437,768 株 | 26年3月期 | 129,429,562 株 |

(参考)個別業績の概要

平成27年3月期の個別業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|---------|------|--------|-------|--------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期 | 362,253 | △4.2 | 15,746 | △28.9 | 33,502 | △4.2 | 19,825 | △14.1 |
| 26年3月期 | 378,289 | 5.2 | 22,156 | 22.0 | 34,963 | 33.4 | 23,080 | 38.3 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | 153.17 | — |
| 26年3月期 | 178.32 | 178.32 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|---------|--|---------|--|--------|----------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 27年3月期 | 360,149 | | 236,509 | | 65.7 | 1,827.21 | | |
| 26年3月期 | 355,940 | | 219,559 | | 61.6 | 1,695.26 | | |

(参考) 自己資本 27年3月期 236,509百万円 26年3月期 219,430百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績はその情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、株価・為替動向等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 1. 経営成績・財政状態に関する分析 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 3 |
| (3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 経営方針 | 4 |
| (1) 会社の経営の基本方針 | 4 |
| (2) 中長期的な経営戦略および対処すべき課題 | 4 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 4. 連結財務諸表 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 14 |
| (会計方針の変更) | 14 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 19 |
| (重要な後発事象) | 19 |
| 役員の異動 | 20 |

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当期の世界経済は、一部の新興国での景気減速や欧州の成長鈍化がみられるものの、米国やアジアなどを中心に成長が持続し、全体としては前期を上回る成長となりました。

自動車業界におきましては、国内および東南アジアの一部の市場では、前年比で生産台数の減少がありました。が、原油安の影響もあり、販売が好調な北米市場や世界最多の販売台数を更新した中国市場が牽引し、世界市場全体としては、堅調に推移してまいりました。

LED業界におきましては、当社技術顧問である赤崎勇教授、天野浩教授が青色LEDの発明でノーベル物理学賞を受賞され、世界中の注目を集めることとなりました。LED照明分野では、省エネ・長寿命の特長が評価され、市場の拡大が継続しております。また、スマートフォンやタブレットなどのバックライト分野についても新製品の投入が続き、市場が拡大しております。一方で、新規参入企業も増加しており、技術開発および価格競争が、より一層厳しさを増しております。

このような情勢の中で当社グループは、お客様に満足いただけるサプライヤーを目指し、「重大災害と重要品質問題を絶対に起こさない人・職場づくり」を会社方針の第一に掲げ、グローバルで品質向上活動を継続してまいりました。

また、さらなる成長の機会を捉えるため、「市場・顧客ニーズに応える商品企画・開発」と「持続的成長を実現する事業展開」を重点として取り組んでまいりました。

「市場・顧客ニーズに応える商品企画・開発」として自動車部品事業では、従来の黒色めっきよりも約3割黒色感を増した「漆黒めっき」を世界で初めて開発し、レクサスRCFのラジエータグリルに採用されました。

究極のエコカーとして今後の普及が期待される燃料電池自動車については、当社の樹脂分野の技術を活かし、高圧水素タンクに用いられる「水素タンクライナー」を開発し、トヨタ自動車(株)のMIRAIに搭載されました。

オプトエレクトロニクス事業の照明分野では、LED蛍光灯「サンケンネオビュー」が、軽量化かつカバー一体化による施工作業性の向上が評価され、昨年度に引き続き2014年度の「グッドデザイン賞」を受賞しました。

さらに青色LEDを開発したパイオニアとして、「LEDで、安全で環境に優しく、快適な暮らしに貢献」をテーマに「ライティング・フェア2015」に初出展し、積極的な製品展開を図ってまいりました。

「持続的成長を実現する事業展開」では、国内・海外それぞれにおいて、現地での生産体制および技術開発力の強化を主な目的とし、積極的な投資を実施してまいりました。

米州地域では、ブラジルのGDBRインダストリアコメルシオ(有)が南米初の生産拠点として稼動を開始しました。メキシコでは昨年設立した豊田合成ラバーメキシコ(株)が生産を開始するとともに、新たに内外装部品を生産する豊田合成イラプアトメキシコ(株)を設立し、今後も成長が見込まれる米州市場において生産体制の強化を図ってまいりました。

豪亜地域では、中国の豊田合成(上海)管理有限公司に試験評価設備を新たに導入し、技術開発機能の強化を図ってまいりました。

国内においては、東北地域での生産体制強化を目的に、オートモーティブシーリング製品およびセーフティシステム製品を生産する豊田合成東日本(株)宮城工場を新設し、稼動に向けた準備を進めてまいりました。

この結果、当期の売上高につきましては、北米市場での自動車生産台数増加や欧米系カーメーカーへの拡販に加え、円安効果もあり自動車部品事業が増収となったことを受け、全体では7,278億円(前期比5.6%増)と、過去最高の売上となりました。

利益につきましては、当社グループ一丸となった生産性向上、原価改善活動に努めましたものの、国内および新興国での自動車生産台数減少、製品構成の悪化、積極的な先行開発投資により、営業利益は416億円(前期比5.0%減)、経常利益は437億円(前期比4.5%減)、当期純利益は211億円(前期比19.3%減)となり、減益となりました。

セグメントの業績は、次の通りです。

①自動車部品事業

国内の消費税増税後の需要減少やタイでの自動車生産台数の減少がありましたものの、米州での自動車販売が堅調に推移したことや豊田合成メテオール(有)を新規連結したこと等により、売上高は 6,772億円（前期比 9.2%増）となりました。利益につきましては、新興国での製品構成悪化や米州の新拠点での操業準備費用等により、セグメント利益は 399億円（前期比 5.7%減）となりました。

②オプトエレクトロニクス事業

タブレット向けLEDのモデル切替に伴う販売減少等により、売上高は 403億円（前期比 22.6%減）となりましたが、為替の影響および合理化努力により、セグメント利益は 13億円（前期比 30.8%増）となりました。

③その他の事業

携帯電話筐体の販売減少等により、売上高は 102億円（前期比 40.7%減）となり、セグメント利益は 2億円（前期比 31.1%減）となりました。

（次期の見通し）

次期の業績につきましては、経営基盤のより一層の強化に向け、新製品開発、国内外の供給体制強化や合理化にグループを挙げて取り組むことで、売上高 7,300億円、営業利益 420億円、経常利益 420億円、親会社株主に帰属する当期純利益 230億円を見込んでおります。

なお、次期の為替レートの見通しにつきましては、1ドル 115円を想定しております。

（2）財政状態に関する分析

①資産、負債および純資産の状況

当期末における総資産は、主に有形固定資産やたな卸資産の増加に伴い、前期末に比べ662億円増加し、6,081億円となりました。また、負債は主に借入金の増加により、前期末に比べ280億円増加し、2,696億円となりました。

純資産につきましては、主に利益剰余金の増加により前期末に比べ 381億円増加し、3,384億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期920億円に比べ69億円減少し、850億円となりました。当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期 554億円の収入に比べ、512億円の収入となり、41億円減少しました。これは、税金等調整前当期純利益の減少やたな卸資産の増加などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期 456億円の支出に比べ、624億円の支出となり、167億円増加しました。これは、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期 7億円の支出に比べ、2億円の支出となり、4億円減少しました。これは、配当金の支払や借入金の増加などによるものです。

（3）利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、企業価値向上に向けて企業体質の強化・充実を図りながら、着実な成長に向けた事業展開を推進しており、剰余金の配当につきましては、安定的な配当を維持することを基本として、業績、資金需要、および配当性等を総合的に勘案して、株主の皆様のご期待にお応えしていきたいと考えております。

当期の剰余金の配当につきましては、平成26年11月26日に1株当たり 28円の間配当を実施しており、第92回定時株主総会に付議させていただき期末配当28円と合計で1株当たり 56円を予定しております。

また、次期の配当につきましては、現時点での業績予想の達成を前提に、当期と同額の 56円を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、「限りない創造 社会への奉仕」という「社是」のもとに、それを具体化した次の「経営理念」を掲げており、その実現に向けた企業活動に努めるとともに、顧客、株主、従業員、社会に貢献し信頼される企業として、発展成長していくことをめざしております。

- ①私たちは、時代を先取りした研究開発とものづくり技術を進化させ、お客様に満足していただける品質・価格で、タイムリーに商品・サービスを提供します。[お客様の満足]
- ②私たちは、労使相互信頼・責任を基本に、個人の創造力・チャレンジ精神とチームワークによる総合力を高め、活力と働きがいのある企業風土を実現します。[人間性の尊重]
- ③私たちは、グローバル企業として内外の法・ルールおよびその精神を遵守し、地域に根ざした事業活動と産業・経済・社会への貢献を通じて、社会から信頼される良き企業市民をめざします。[社会との共生]
- ④私たちは、環境保全・省エネ・安全分野での商品提供とあらゆる企業活動を通じて、住みよい地球と豊かな社会づくりに取り組みます。[環境との調和]
- ⑤私たちは、企業体質の強化と変化に対応した経営の革新を進め、高分子分野・LED分野のグローバルなトップメーカーとして着実な成長をめざします。[着実な成長]

(2) 中長期的な経営戦略および対処すべき課題

今後の自動車業界は、国内では消費税増税に、自動車関連税制の改正も加わり、中長期的にも少子高齢化に伴い市場の縮小傾向が継続するものと予想されます。一方で、海外では市場拡大傾向が継続しているものの、カーメーカーによる部品共通化の進展により、品質・生産・原価の各管理体制についてグローバルでさらに強化していくことが求められております。

LED業界においても、ノーベル物理学賞受賞の良い影響もあり、今後も照明等の各分野で市場成長が続くと予想されるものの、新興企業の参入などにより低価格競争が今まで以上に激化することは避けられない情勢です。

このような情勢下におきまして当社グループは、「TG2020ビジョン」に掲げました「世界のお客様にうれしさをお届けし選ばれる真のグローバルサプライヤー」の実現を目指し、

- ①顧客の期待に応え豊田合成グループ一体で築く品質保証
- ②工法・材料革新によるコスト競争力の向上
- ③世界のお客様の感動につながる商品の企画・開発
- ④当社の強みを活かし顧客ニーズに応える拡販活動

を重点方針に掲げ、今後の成長につながる経営基盤の強化に当社グループ総力を挙げて取り組んでまいります。

なお、当社は平成26年9月に米国司法省との間で、当社顧客への一部自動車部品の販売に関して米国独占禁止法に違反したとして、罰金26百万米ドルを支払うことなどを内容とする司法取引に合意いたしました。当社グループは、これまでも独占禁止法の遵守を重要な経営基盤のひとつと捉えコンプライアンス体制を整備してまいりましたが、この度の事態を厳粛に受け止め、今後も独占禁止法遵守ルールの厳格化、遵法教育の充実などの再発防止策の徹底を図るとともに、コンプライアンス体制を一層強化し、信頼回復に努めてまいります。

当社グループは、「お客様の満足」、「社会との共生」、「環境との調和」などの経営理念のもと、「環境・省エネ・安全」という社会ニーズに合った製品を「タイムリーかつグローバルに良品を廉価で提供すること」を通じ、社会への貢献を果たしてまいります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは将来のIFRS適用に備えて、社内マニュアルや指針等の検討をしておりますが、適用時期については未定であります。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (平成27年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 91,233 | 83,473 |
| 受取手形及び売掛金 | 114,821 | 122,377 |
| 有価証券 | 1,131 | 1,809 |
| 商品及び製品 | 16,948 | 18,835 |
| 仕掛品 | 8,410 | 10,554 |
| 原材料及び貯蔵品 | 23,224 | 31,451 |
| 繰延税金資産 | 4,513 | 5,018 |
| その他 | 19,046 | 17,867 |
| 貸倒引当金 | △48 | △142 |
| 流動資産合計 | 279,281 | 291,246 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 157,540 | 175,136 |
| 減価償却累計額 | △87,028 | △95,588 |
| 建物及び構築物(純額) | 70,511 | 79,548 |
| 機械装置及び運搬具 | 337,663 | 374,629 |
| 減価償却累計額 | △262,730 | △285,234 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 74,933 | 89,395 |
| 工具、器具及び備品 | 142,214 | 156,418 |
| 減価償却累計額 | △121,597 | △127,953 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 20,617 | 28,464 |
| 土地 | 23,821 | 25,095 |
| 建設仮勘定 | 20,329 | 28,054 |
| 有形固定資産合計 | 210,214 | 250,557 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 146 | 439 |
| ソフトウェア | 1,354 | 1,549 |
| その他 | 790 | 829 |
| 無形固定資産合計 | 2,291 | 2,819 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 37,444 | 47,722 |
| 退職給付に係る資産 | - | 8,402 |
| 繰延税金資産 | 9,236 | 3,949 |
| その他 | 3,502 | 3,638 |
| 貸倒引当金 | △93 | △162 |
| 投資その他の資産合計 | 50,090 | 63,549 |
| 固定資産合計 | 262,596 | 316,926 |
| 資産合計 | 541,877 | 608,172 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (平成27年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 75,928 | 81,920 |
| 短期借入金 | 22,665 | 39,373 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 16,403 | 2,475 |
| 未払費用 | 28,208 | 29,612 |
| 未払法人税等 | 6,404 | 2,111 |
| 役員賞与引当金 | 174 | 174 |
| 製品保証引当金 | 768 | 806 |
| 従業員預り金 | 4,496 | 4,589 |
| その他 | 13,085 | 19,731 |
| 流動負債合計 | 168,136 | 180,795 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 31,138 | 42,929 |
| 繰延税金負債 | 3,686 | 4,185 |
| 退職給付に係る負債 | 33,633 | 30,583 |
| その他 | 5,003 | 11,203 |
| 固定負債合計 | 73,462 | 88,902 |
| 負債合計 | 241,598 | 269,697 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 28,027 | 28,027 |
| 資本剰余金 | 29,882 | 29,882 |
| 利益剰余金 | 219,142 | 232,624 |
| 自己株式 | △1,212 | △1,213 |
| 株主資本合計 | 275,840 | 289,321 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,611 | 13,393 |
| 為替換算調整勘定 | △43 | 15,152 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △4,618 | △4,047 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,949 | 24,498 |
| 新株予約権 | 128 | - |
| 少数株主持分 | 20,359 | 24,654 |
| 純資産合計 | 300,279 | 338,474 |
| 負債純資産合計 | 541,877 | 608,172 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 689,477 | 727,846 |
| 売上原価 | 597,062 | 633,124 |
| 売上総利益 | 92,415 | 94,722 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 4,098 | 4,163 |
| 製品保証引当金繰入額 | 265 | 469 |
| 給料及び手当 | 15,122 | 17,879 |
| 退職給付費用 | 772 | 1,110 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 161 | 163 |
| 減価償却費 | 2,638 | 3,143 |
| その他 | 25,557 | 26,188 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 48,616 | 53,118 |
| 営業利益 | 43,798 | 41,603 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 847 | 738 |
| 受取配当金 | 452 | 574 |
| 負ののれん償却額 | 4 | 3 |
| 持分法による投資利益 | 552 | 1,090 |
| 為替差益 | 328 | 1,620 |
| 固定資産売却益 | 73 | 18 |
| 補助金収入 | 1,240 | 805 |
| その他 | 1,995 | 1,473 |
| 営業外収益合計 | 5,494 | 6,325 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,144 | 1,554 |
| 固定資産除売却損 | 733 | 683 |
| たな卸資産廃棄損 | — | 574 |
| その他 | 1,568 | 1,325 |
| 営業外費用合計 | 3,445 | 4,136 |
| 経常利益 | 45,847 | 43,792 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 退職給付制度改定益 | — | 539 |
| 負ののれん発生益 | — | 320 |
| 新株予約権戻入益 | 287 | 128 |
| 特別利益合計 | 287 | 988 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 25 | — |
| 独禁法関連損失 | — | 2,845 |
| 減損損失 | — | 2,083 |
| その他 | 7 | — |
| 特別損失合計 | 33 | 4,929 |
| 税金等調整前当期純利益 | 46,101 | 39,851 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 16,162 | 13,020 |
| 法人税等調整額 | 953 | 2,886 |
| 法人税等合計 | 17,116 | 15,906 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 28,985 | 23,945 |
| 少数株主利益 | 2,771 | 2,789 |
| 当期純利益 | 26,214 | 21,155 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 28,985 | 23,945 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,653 | 4,764 |
| 為替換算調整勘定 | 9,644 | 16,347 |
| 退職給付に係る調整額 | - | 639 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 344 | 718 |
| その他の包括利益合計 | 11,643 | 22,469 |
| 包括利益 | 40,628 | 46,414 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 36,977 | 41,700 |
| 少数株主に係る包括利益 | 3,650 | 4,714 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 28,027 | 29,844 | 198,657 | △1,327 | 255,201 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △6,730 | | △6,730 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | 1,001 | | 1,001 |
| 当期純利益 | | | 26,214 | | 26,214 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 自己株式の処分 | | 38 | | 116 | 154 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 38 | 20,485 | 115 | 20,638 |
| 当期末残高 | 28,027 | 29,882 | 219,142 | △1,212 | 275,840 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|-------|--------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 6,958 | △9,151 | - | △2,192 | 447 | 18,688 | 272,144 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △6,730 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | | | | | 1,001 |
| 当期純利益 | | | | | | | 26,214 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 154 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 1,652 | 9,107 | △4,618 | 6,142 | △318 | 1,671 | 7,495 |
| 当期変動額合計 | 1,652 | 9,107 | △4,618 | 6,142 | △318 | 1,671 | 28,134 |
| 当期末残高 | 8,611 | △43 | △4,618 | 3,949 | 128 | 20,359 | 300,279 |

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 28,027 | 29,882 | 219,142 | △1,212 | 275,840 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △7,508 | | △7,508 |
| 連結範囲の変動 | | | △153 | | △153 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | △11 | | △11 |
| 当期純利益 | | | 21,155 | | 21,155 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 13,482 | △1 | 13,481 |
| 当期末残高 | 28,027 | 29,882 | 232,624 | △1,213 | 289,321 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|-------|--------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 8,611 | △43 | △4,618 | 3,949 | 128 | 20,359 | 300,279 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △7,508 |
| 連結範囲の変動 | | | | | | | △153 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | | | | | △11 |
| 当期純利益 | | | | | | | 21,155 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 4,781 | 15,196 | 571 | 20,549 | △128 | 4,294 | 24,714 |
| 当期変動額合計 | 4,781 | 15,196 | 571 | 20,549 | △128 | 4,294 | 38,195 |
| 当期末残高 | 13,393 | 15,152 | △4,047 | 24,498 | - | 24,654 | 338,474 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 46,101 | 39,851 |
| 減価償却費 | 38,743 | 39,353 |
| 減損損失 | - | 2,083 |
| のれん償却額 | 249 | 83 |
| 負ののれん発生益 | - | △320 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △147 | 110 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △239 | △29 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △1,582 | △2,666 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | - | △7,803 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △790 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,299 | △1,313 |
| 支払利息 | 1,144 | 1,554 |
| 為替差損益 (△は益) | △286 | △1,258 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △552 | △1,090 |
| 投資有価証券売却及び評価損益 (△は益) | 25 | 211 |
| 有形固定資産除売却損益 (△は益) | 659 | 664 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △3,952 | 853 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 1,551 | △7,283 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △6,783 | 2,255 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △3,656 | △549 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 1,715 | 3,985 |
| その他 | △268 | △125 |
| 小計 | 70,632 | 68,569 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,729 | 1,452 |
| 利息の支払額 | △1,156 | △1,582 |
| 法人税等の支払額 | △15,757 | △17,155 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 55,448 | 51,283 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,581 | △2,035 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | - | 131 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △44,723 | △59,980 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 639 | 692 |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | △181 | 152 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | - | △1,277 |
| その他 | 166 | △115 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △45,680 | △62,432 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 644 | 12,692 |
| 長期借入れによる収入 | 25,698 | 11,099 |
| 長期借入金の返済による支出 | △18,783 | △17,058 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | 144 | 165 |
| 自己株式の処分による収入 | 124 | - |
| 自己株式の取得による支出 | △1 | △1 |
| 配当金の支払額 | △6,727 | △7,508 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △2,895 | △1,472 |
| その他 | 1,062 | 1,844 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △732 | △238 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 879 | 4,433 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 9,915 | △6,953 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 78,924 | 92,020 |
| 連結子会社の決算期の変更に伴う期首現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 3,063 | 10 |
| 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 117 | - |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 92,020 | 85,078 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 58社 (国内13社、海外45社)

当期より、豊田合成メテオール(有)を連結の範囲に含めております。同社はMeteor Gummiwerke K. H. Baedje GmbH & Co, KGから資産を譲り受けており、それに伴いメテオールシーリングシステム(有)を連結の範囲に含めております。

また、当期より、豊田合成イラプアトメキシコ(株)を連結の範囲に含めております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社数 7社 (国内3社、海外4社)

当期より、Meteor Gummiwerke K. H. Baedje GmbH & Co, KGからの資産譲り受けに伴い、エルエムアイカスタムミキシング(有)を持分法適用の範囲に含めております。また、ミンダTGラバー(株)を新たに設立し持分法の適用範囲に含めることとし、メツラーオートモーティブインドニア(株)については、保有株式を全て売却したことにより、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった(株)TGイノアックインドネシアは、同日現在の財務諸表を利用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更により平成26年1月1日から平成26年3月31日までの損益は、利益剰余金の増減として調整しております。

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当連結会計年度より適用しております。これにより、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の算定方法を変更しております。

これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、最高意思決定機関が経営資源の配分の決定および業績を評価する構成単位からなっており、具体的には、「自動車部品事業」、「オプトエレクトロニクス事業」ならびに「その他の事業」の3つを報告セグメントとしております。

「自動車部品事業」は、自動車向けのオートモーティブシーリング製品、機能部品、内外装部品およびセーフティシステム製品等の生産・販売を行っております。

「オプトエレクトロニクス事業」は、LEDチップ・ランプおよびその他LED関連製品の生産・販売を行っております。

また、「その他の事業」は、主として空気清浄機および携帯電話筐体等の生産・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 計 | 消去 または全社 | 連結財務諸表 計上額 |
|---------------------|-------------|-------------------|--------|---------|-------------|---------------|
| | 自動車部品 事業 | オプトエレクトロ ニクス事業 | その他の事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 620,079 | 52,071 | 17,326 | 689,477 | - | 689,477 |
| セグメント間の内部売上高または振替高 | - | 17 | 25 | 43 | △43 | - |
| 計 | 620,079 | 52,088 | 17,352 | 689,520 | △43 | 689,477 |
| セグメント利益 | 42,411 | 1,066 | 320 | 43,798 | - | 43,798 |
| セグメント資産 | 426,065 | 44,669 | 4,590 | 475,325 | 66,552 | 541,877 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 34,613 | 3,881 | 247 | 38,743 | - | 38,743 |
| 持分法適用会社への投資額 | 7,856 | - | - | 7,856 | - | 7,856 |
| 有形固定資産および無形固定資産の増加額 | 41,616 | 1,400 | 68 | 43,085 | - | 43,085 |

(注) 1. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産のうち、「消去または全社」に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金および預金)、長期貸付金、投資有価証券等で66,558百万円であります。

当連結会計年度(自平成26年4月1日至平成27年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 計 | 消去 または全社 | 連結財務諸表 計上額 |
|-------------------------|-------------|-------------------|--------|---------|-------------|---------------|
| | 自動車部品 事業 | オプトエレクトロ ニクス事業 | その他の事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 677,240 | 40,330 | 10,275 | 727,846 | - | 727,846 |
| セグメント間の内部売 上高または振替高 | - | 8 | 22 | 30 | △30 | - |
| 計 | 677,240 | 40,338 | 10,297 | 727,877 | △30 | 727,846 |
| セグメント利益 | 39,988 | 1,394 | 220 | 41,603 | - | 41,603 |
| セグメント資産 | 512,778 | 36,263 | 4,763 | 553,804 | 54,367 | 608,172 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 36,666 | 2,465 | 221 | 39,353 | - | 39,353 |
| 減損損失 | 2,083 | - | - | - | - | 2,083 |
| 持分法適用会社への投 資額 | 7,913 | - | - | - | - | 7,913 |
| 有形固定資産および無 形固定資産の増加額 | 63,498 | 1,110 | 124 | 64,733 | - | 64,733 |

(注) 1. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産のうち、「消去または全社」に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の
余資運用資金(現金および預金)、長期貸付金、投資有価証券等で54,369百万円であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

| | 自動車部品事業 | オプトエレクトロ ニクス事業 | その他の事業 | 合計 |
|-----------|---------|-------------------|--------|---------|
| 外部顧客への売上高 | 620,079 | 52,071 | 17,326 | 689,477 |

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

| 日本 | 米国 | 中国 | その他 | 合計 |
|---------|---------|--------|---------|---------|
| 302,324 | 113,912 | 78,374 | 194,865 | 689,477 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

| 日本 | 米国 | 中国 | その他 | 合計 |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 90,637 | 34,339 | 27,556 | 57,681 | 210,214 |

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|------------|---------|------------------------------|
| トヨタ自動車株式会社 | 190,632 | 自動車部品事業、オプトエレクトロニクス事業、その他の事業 |

当連結会計年度(自平成26年4月1日至平成27年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

| | 自動車部品事業 | オプトエレクトロニクス事業 | その他の事業 | 合計 |
|-----------|---------|---------------|--------|---------|
| 外部顧客への売上高 | 677,240 | 40,330 | 10,275 | 727,846 |

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

| 日本 | 米国 | 中国 | その他 | 合計 |
|---------|---------|--------|---------|---------|
| 308,281 | 141,564 | 70,968 | 207,032 | 727,846 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

| 日本 | 米国 | 中国 | その他 | 合計 |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 98,563 | 51,796 | 30,559 | 69,637 | 250,557 |

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|------------|---------|------------------------------|
| トヨタ自動車株式会社 | 186,485 | 自動車部品事業、オプトエレクトロニクス事業、その他の事業 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成26年4月1日至平成27年3月31日)

(単位:百万円)

| | 自動車部品事業 | オプトエレクトロニクス事業 | その他の事業 | 消去・全社 | 合計 |
|------|---------|---------------|--------|-------|-------|
| 減損損失 | 2,083 | - | - | - | 2,083 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

(単位：百万円)

| | 自動車部品 事業 | オプトエレクトロニクス 事業 | その他の事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-------------------|--------|-------|-----|
| 当期償却額 | 253 | - | 0 | - | 253 |
| 当期末残高 | 150 | - | - | - | 150 |

なお、平成22年4月1日に行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額および未償却額は、以下の通りであります。

(単位：百万円)

| | 自動車部品 事業 | オプトエレクトロニクス 事業 | その他の事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-------------------|--------|-------|----|
| 当期償却額 | 3 | 1 | - | - | 4 |
| 当期末残高 | 2 | 1 | - | - | 3 |

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

(単位：百万円)

| | 自動車部品 事業 | オプトエレクトロニクス 事業 | その他の事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-------------------|--------|-------|-----|
| 当期償却額 | 87 | - | - | - | 87 |
| 当期末残高 | 439 | - | - | - | 439 |

なお、平成22年4月1日に行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額および未償却額は、以下の通りであります。

(単位：百万円)

| | 自動車部品 事業 | オプトエレクトロニクス 事業 | その他の事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-------------------|--------|-------|----|
| 当期償却額 | 2 | 1 | - | - | 3 |
| 当期末残高 | - | - | - | - | - |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

「自動車部品事業」セグメントにおいて、豊田合成メテオール(有)を新規に連結の範囲に含めたことにより、負ののれん発生益を計上しております。当連結会計年度における当該事象による負ののれん発生益は320百万円ですが、報告セグメントごとのセグメント利益には、含まれておりません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 2,161.58円 | 2,424.50円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 202.54円 | 163.44円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 202.53円 | －円 |

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益(百万円) | 26,214 | 21,155 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | － | － |
| 普通株式に係る当期純利益(百万円) | 26,214 | 21,155 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 129,429 | 129,437 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益調整額(百万円) | － | － |
| 普通株式増加数(千株) | 2 | － |
| (うち新株予約権) | (2) | (－) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | － | － |

(注) 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当連結会計年度 (平成27年3月31日) |
|---------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 300,279 | 338,474 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | 20,488 | 24,654 |
| (うち新株予約権) | (128) | (－) |
| (うち少数株主持分) | (20,359) | (24,654) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 279,790 | 313,820 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株) | 129,437 | 129,437 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

役員 の 異 動

(平成27年 6月17日付予定)

(1) 代表取締役の異動

昇任予定代表取締役

| | | | |
|--------|--------------|--------------|------------------|
| 取締役会長 | あら しま 荒 島 | ただし 正 | [現 取締役社長] |
| 取締役社長 | みや ざき 宮 崎 | なお き 直 樹 | [現 取締役副社長] |
| 取締役副社長 | いち かわ 市 川 | まさ よし 昌 好 | [現 取締役・専務執行役員] |

(2) 取締役の異動

新任取締役候補

| | | | |
|-----|-------------|------------------|--------------------|
| 取締役 | つち や 土 屋 | そう じ ろう 総 二 郎 | [現 株式会社デンソー顧問技監] |
|-----|-------------|------------------|--------------------|

(3) 監査役の異動

新任監査役候補

| | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------------------|
| 監査役 | み やけ 三 宅 | ひで おみ 英 臣 | [現 豊田鉄工株式会社 取締役会長] |
|-----|-------------|--------------|-------------------------|

退任予定監査役

| | | | |
|--|----------------|--------------|-----------|
| | さ き き 佐 々 木 | しん いち 真 一 | [現 監査役] |
|--|----------------|--------------|-----------|

(4) 執行役員 of 異動

新任執行役員候補

| | | | |
|--|-------------|--------------------|----------|
| | おか 岡 | まさ き 正 規 | [現 顧問] |
| | か こ 加 古 | じゅん いち ろう 純 一 郎 | [現 参与] |
| | ふく い 福 井 | ひろ き 博 規 | [現 参与] |

昇任予定執行役員

| | | | |
|--------|-------------|--------------|--------------|
| 専務執行役員 | すみ だ 隅 田 | あつし 淳 | [現 常務執行役員] |
| 常務執行役員 | よこ い 横 井 | とし ひろ 俊 広 | [現 執行役員] |
| 常務執行役員 | こ やま 小 山 | とおる 享 | [現 執行役員] |

退任予定執行役員

| | | | |
|--|---------|-------------|--------------|
| | もり 森 | みつ お 三 夫 | [現 常務執行役員] |
|--|---------|-------------|--------------|

以上



TOYODA GOSEI

平成27年3月期 決算概要

平成27年4月28日
豊田合成株式会社
コード番号 7282

【連結決算】

1. 業績

(単位:億円未満切捨て)

| 区分 | 当期 | | 前期 | | 増減 | |
|------------------------------|----------------------------|------|----------------------------|------|-------------------------|------|
| | (26/4~27/3) | | (25/4~26/3) | | | |
| 売上高 | 7,278 | 100% | 6,894 | 100% | 383 | 5.6% |
| 営業利益 | 416 | 5.7 | 437 | 6.4 | 21 | 5.0 |
| 経常利益 | 437 | 6.0 | 458 | 6.6 | 20 | 4.5 |
| 当期純利益 | 211 | 2.9 | 262 | 3.8 | 50 | 19.3 |
| 1株当たり 当期純利益 | 163.44円 | | 202.54円 | | 39.10円 | |
| 連結子会社数 []内 訳 持分法適用会社数 | 58社 [国内:13、海外:45] 7社 | | 55社 [国内:13、海外:42] 6社 | | 3社 [国内:-、海外:3] 1社 | |

2. 貸借対照表

(単位:億円未満切捨て)

| 資産の部 | | | | 負債・純資産の部 | | | |
|-------------|--------------|--------------|------------|-------------------------|--------------|--------------|------------|
| 科目 | 当期 | 前期 | 増減 | 科目 | 当期 | 前期 | 増減 |
| 流動資産 | 2,912 | 2,792 | 119 | 流動負債 | 1,807 | 1,681 | 126 |
| 現金預金 他 | 852 | 923 | 70 | 買入債務 | 819 | 759 | 59 |
| 売上債権 | 1,223 | 1,148 | 75 | 借入金 | 418 | 390 | 27 |
| たな卸資産 | 608 | 485 | 122 | その他 | 570 | 531 | 38 |
| その他 | 227 | 235 | 7 | 固定負債 | 889 | 734 | 154 |
| 固定資産 | 3,169 | 2,625 | 543 | 借入金 | 429 | 311 | 117 |
| 有形固定資産 | 2,505 | 2,102 | 403 | 退職給付に 係る負債他 (負債計) | 459 | 423 | 36 |
| 無形固定資産 | 28 | 22 | 5 | (負債計) | 2,696 | 2,415 | 280 |
| 投資その他 | 635 | 500 | 134 | 株主資本 | 2,893 | 2,758 | 134 |
| | | | | 資本金 | 280 | 280 | - |
| | | | | 資本剰余金 | 298 | 298 | - |
| | | | | 利益剰余金等 | 2,314 | 2,179 | 134 |
| | | | | その他の包括利益 | | | |
| | | | | 累計額 | 244 | 39 | 205 |
| | | | | 新株予約権 | - | 1 | 1 |
| | | | | 少数株主持分 | 246 | 203 | 42 |
| | | | | (純資産計) | 3,384 | 3,002 | 381 |
| 合計 | 6,081 | 5,418 | 662 | 合計 | 6,081 | 5,418 | 662 |

3. 連結売上高明細

(単位:億円未満切捨て)

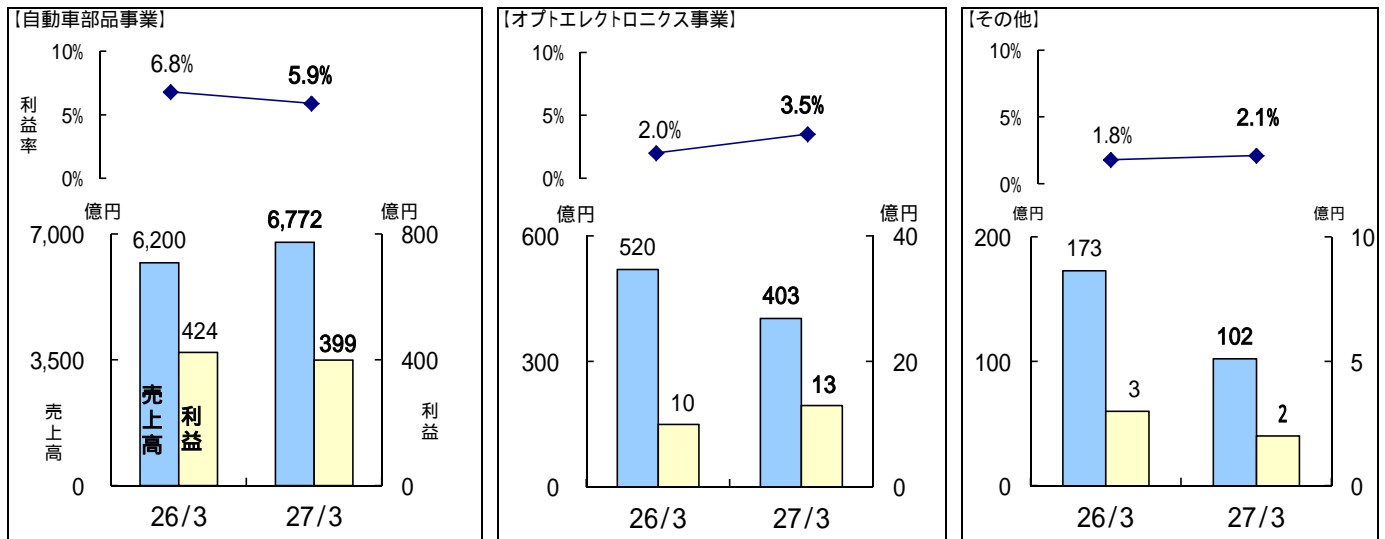
| 品名 | 当期 | | 前期 | | 増減 | | 通期予想 | |
|------------------------|-------------|-------|-------------|-------|-----|-------|-------------|-------|
| | (26/4~27/3) | | (25/4~26/3) | | | | (27/4~28/3) | |
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | 金額 | 構成比 |
| オートモーティブ・ 「シーリング」製品 | 1,489 | 20.5% | 1,296 | 18.8% | 193 | 14.9% | 1,480 | 20.3% |
| 機能部品 | 913 | 12.5 | 786 | 11.4 | 127 | 16.2 | 920 | 12.6 |
| 内外装部品 | 2,290 | 31.5 | 2,130 | 30.9 | 159 | 7.5 | 2,350 | 32.2 |
| セーフティシステム 製品 | 2,078 | 28.6 | 1,987 | 28.8 | 91 | 4.6 | 2,090 | 28.6 |
| 自動車部品 事業計 | 6,772 | 93.1 | 6,200 | 89.9 | 571 | 9.2 | 6,840 | 93.7 |
| オートエレクトロニクス 事業 | 403 | 5.5 | 520 | 7.6 | 117 | 22.5 | 410 | 5.6 |
| その他 | 102 | 1.4 | 173 | 2.5 | 70 | 40.7 | 50 | 0.7 |
| 合計 | 7,278 | 100.0 | 6,894 | 100.0 | 383 | 5.6 | 7,300 | 100.0 |

4. 営業利益増減要因(対前年同期比較)

(単位:億円未満切捨て)

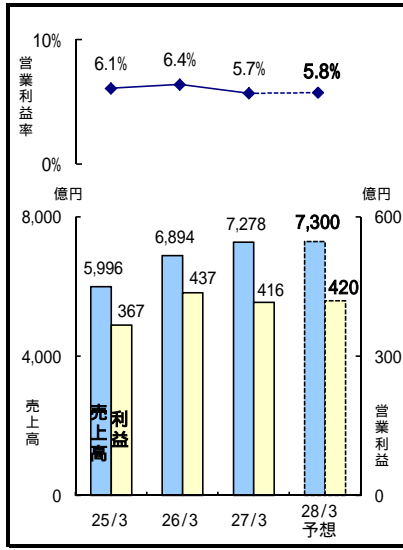
| 増益要因 | 減益要因 | | |
|-----------------------|------|------------------|-----|
| 増販効果 | 22 | 製品構成・ 価格改訂の影響 | 138 |
| 合理化努力 | 94 | 経費等の増加 | 29 |
| 為替変動の影響 | 36 | 償却費の増加 | 6 |
| 計 | 152 | 計 | 173 |
| 差引：営業利益 21億円減益 | | | |

5. セグメント情報



6. 連結業績推移(通期)

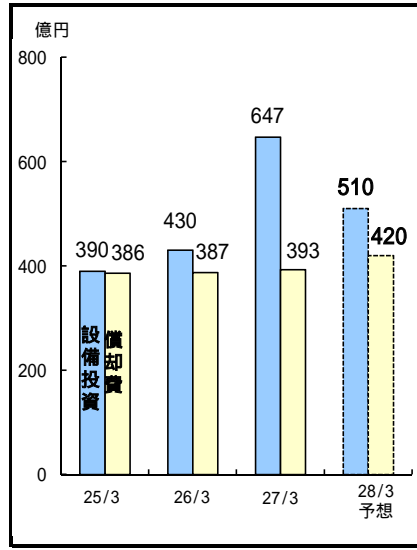
(単位: 億円)



| 区分 | 平成28年3月期 通期(予想) |
|-------------------------|--------------------|
| 売上高 | 7,300 |
| 営業利益 | 420 |
| 経常利益 | 420 |
| 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 230 |

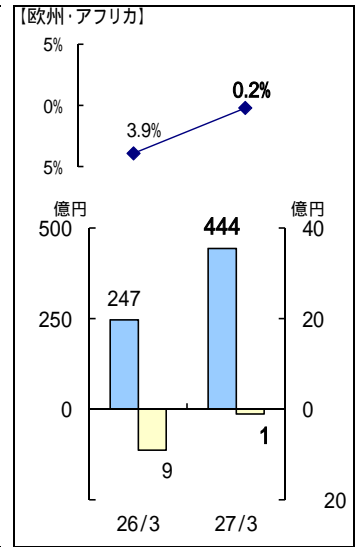
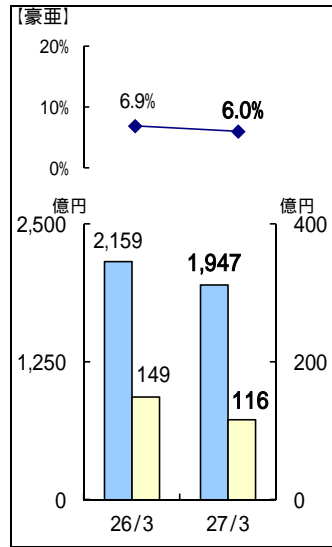
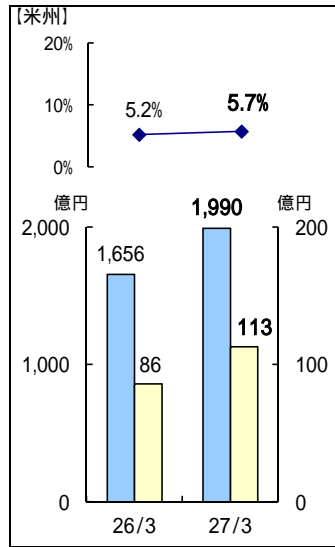
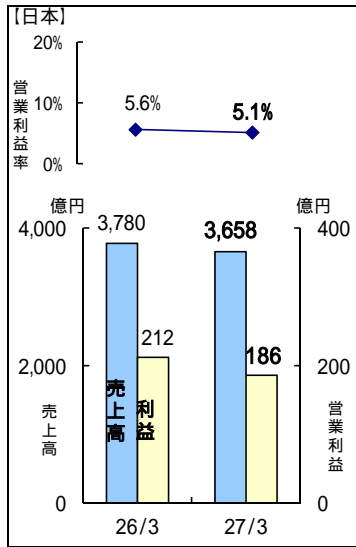
7. 設備投資・減価償却費の推移

(単位: 億円)



| 区分 | 平成28年3月期 通期(予想) |
|------|--------------------|
| 設備投資 | |
| 国内 | 220 |
| 海外 | 290 |
| 計 | 510 |
| 償却費 | |
| 国内 | 220 |
| 海外 | 200 |
| 計 | 420 |

(参考1) 所在地別業績



(参考2) 個別決算の概要

(単位: 億円未満切捨て)

| 区分 | 当期 (26/4~27/3) | | 前期 (25/4~26/3) | | 増減 | |
|----------------|---------------------------------------|------|---------------------------------------|------|-------------------------------|------|
| | 金額 | 対前期 | 金額 | 対前期 | 金額 | 対前期 |
| 売上高 | 3,622 | 100% | 3,782 | 100% | 160 | 4.2% |
| 営業利益 | 157 | 4.3 | 221 | 5.9 | 64 | 28.9 |
| 経常利益 | 335 | 9.2 | 349 | 9.2 | 14 | 4.2 |
| 当期純利益 | 198 | 5.5 | 230 | 6.1 | 32 | 14.1 |
| 1株当たり 当期純利益 | 153.17円 | | 178.32円 | | 25.15円 | |
| 1株当たり 配当金 | 年間: 56.0円 〔中間: 28.0円〕 期末: 28.0円 | | 年間: 56.0円 〔中間: 26.0円〕 期末: 30.0円 | | 年間: -円 〔中間: +2円〕 期末: 2円 | |